

# 卒業研究・専門ゼミナール活動発表会報告書

人間科学科人間社会コース 1年 齋藤 彩香

以下の通り、卒業研究・専門ゼミナール活動発表会の報告をいたします。

- 1 日 時  
平成23年2月1日(火) 13:30～19:30
- 2 場 所  
神奈川大学 7号館 31, 32, 41, 42教室  
19号館 学生食堂LUX
- 3 企画・運営  
人科祭実行委員会
- 4 企画名  
卒業研究・専門ゼミナール活動発表会
- 5 企画内容  
(1) 卒業と専門ゼミナールの活動発表  
(2) 発表会后、学生食堂LUXにて懇親会
- 6 対 象

7 発表会の成果/感想  
人間科学部の学生(1～4年)

はじめに、全面的に御協賛いただいた人文学会を始め、参加いただいたゼミの先生方、学生のみならず、発表を聞いていただいた皆様、LUXの皆様のご指導ご協力により、本発表会並びに懇親会が実施できました。多くの成果を得て終了できましたことに、実行委員一同大きな達成感



を感じるとともに、本発表会を支えてくださいました数多く皆様に心より感謝申し上げます。

(1)視覚的な工夫で「わかりやすい」発表に:  
実行委員の運営の下、各ゼミの有志の方々や先生方にも座長・計時のご協力をしていただいたくなど、ほぼ問題なくスムーズに進行をすることができました。パワーポイントやレジュメなど発表ごとに様々な発表形式があり、各グループにそれぞれ



の工夫が見られました。

また、それぞれの発表における質疑応答では、参加学生が積極的に挙手をして質問や意見を述べ、主体的な「学び」の場面が多数見られました。質問や意見に対する発表者の対応も的確で、パワーポイント等を活用した分かりやすい意見交換ができました。

(2)自己研鑽につながる契機に：

発表をした学生も、発表をしなかった学生も、発表を聞くことを通して、今回の企画目的である「プレゼンテーション」のトレーニングの場の提供」と「他の発表を自身の今後の活動の参考にしていく」という2つの観点が達成できたと考えます。ぜひ、今後、各自の卒業研究やゼミ活動をよりよいものにしていくきっかけになることを期待します。



(3)「心の交流」が和やかな雰囲気の中で：

発表会の後は慰労を兼ねて懇親会を開催しました。懇親会は17・30からLUXにて行いました。こちら



も、人文学会に協賛していただいで開催することができました。

先生方と学生合わせて約50名が参加しての懇親会では、和やかな雰囲気の中でコース、学年の枠を超えた交流が行われました。私も含め新しい仲間との出会いを得た人も少なくないと考えます。また、学生にとって先生方との交流は、教室で得ることのできない貴重な学びの場でありました。発表会の話題に加えて、就職活動や世間話など様々なご指導をいただきました。身近な距離感を感じながら親しく交流をさせていただきましたことは、学生にとって貴重な機会となりました。

最後に：

心理発達・スポーツ健康・人間社会という3つコースからなる人間科学部を一つにまとめ、コースの枠を超えて学び合うことが、私たちが求める人科祭実行委員会の活動目標です。その意味で、本発表会を人間科学部という大きなくくりで実施できたことは、大きな喜びであり、実行委員会の自信にもつながりました。

次年度の開催に向けて、もっと多くの学生に参加してもらうための企画や宣伝に工夫を凝らしていきたいと考えています。また、実行委員会としての成果と課題を整理し、人間科学部全体の「学びの場」にしていきたいと考えています。以上で報告を終了します。

